

# 木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和5年2月号 No.189

名古屋木材組合  
名古屋港木材産業協同組合

## 名古屋港西部地区の諸問題の解決のために名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会と飛島村、名古屋港管理組合等が懇談会を開催

名古屋港造船団地、西二区鉄鋼関連企業協議会、名古屋港埠頭上屋組合西部部会、名古屋港運協会木材部会、名古屋港木材産業協同組合などで構成する名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会（会長：服部伸一木産協理事長）は、令和4年12月21日に、名古屋港西部臨海地帯における諸問題について飛島村臨港地区協議会（飛島村、名古屋港管理組合、蟹江警察署等で構成）と懇談しました。

### 飛島村への要望

●流通センターのトラック重量計量所東側道路の水捌けが悪く何度も冠水しています。道路下の排水管本管の清掃をお願いします。

（回答）

令和3年度から緊急時の対策として吸水土のうを提供し随時対応してもらっています。根本対策として道路下の排水管清掃を来年度（令和5年度）実施できるよう予算要望していきます。

●飛島バスの名古屋駅発着便の検討を引き続きお願いします。朝夕2便あると嬉しいです。

（回答）

令和4年度からの実施には至りませんでした。第五次飛島村総合計画公共交通ネットワーク再編を盛り込む方向で調整しています。名駅直行便をはじめ現行路線の大幅見直しには、多額の費用がかかること、またバス車体、運転手の確保、利用者見込みの把握等が課題となります。

●ゴミ集積所（NO.4）にカラスに荒らされたゴミが風に流され上組フェンスの敷地内にたまっている。ネットをつけていただきましたがそれだけでは飛んでしまいます。更なる対策をお願いします。

（回答）

本村としては現在設置しているネットの南側に重しとして鉄の棒を付け、ゴミを搬入する道路側には洗濯竿のような棒を設置しました。

### 名古屋港管理組合への要望

●公民館分館からトヨタ自動車前までの道路が暗いので街路灯の設置を要望する。

（回答）

防犯灯の設置を名古屋港管理組合で検討してまいります。

●近年、木材専用船の大型化がすすみ西部木材港公共98,99号岸壁の水深では入港できない船舶が増加しています。そのため他港で積み荷を降ろして入港せざるを得ない状況です。ぜひとも-12m化をお願いします。

（回答）

平成27年改訂の名古屋港港湾計画において98号岸壁

の北側に水深12mの岸壁を位置付けています。この事業化については船舶の利用状況を把握するとともに厳しい財政状況の中、他の施設整備との優先度などを踏まえ、検討していく必要があると考えております。

●街路樹の枝がはみ出し、それがトラックのミラーに接触する事故がありました（飛島ふ頭内302号線延長、UCC名古屋工場交差点手前あたり）。安全で安心な道路環境への整備をお願いします。また街路樹が伸び、根幹も盛り上がり、視界が悪くなって大変危険です。

（回答）

ご指摘のありました街路樹については今後の事故防止のため伐採しました。根幹の盛り上がりについては、現場を確認し危険な箇所より順次補修等を行っていきます。

### 蟹江警察署への要望

●梅之郷交差点西行き302号線への右折渋滞の中、第2車線より、側道へ左折する車両が多数あり大変危険です。梅之郷交差点西行き、302号線への左折専用レーンを設けてください。側道への左折についても管理してください。

（回答）

適時、取締りは実施しており、今後も常務を通じて指導取締り及び警告措置等の活動を継続していきます。

●税関西部出張所南の南北方向にも歩行者専用信号を設置して欲しいとの要望が何年も上がっていますが、実現されずいつか事故が発生するのではないかと危惧しています。警察側でできない事情があれば逆に教えていただきたい。

（回答）

数年間、警察本部への設置要望はしております。本年は、設置に向け警察本部及び港湾管理者等と歩行者用灯器の柱が設置可能か否か、現場の埋設確認を行いました。現在結果待ちとなっております。

などのやり取りがありました。なお、その他の要望・回答につきましては、木産協及び各企業連グループの担当役員が保管しておりますので、お尋ねください。



飛島村・名古屋港管理組合等との懇談会

“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを



## 西部木材団地における公示価格の変遷と企業への影響について

名古屋港木材産業協同組合  
理事長 服部 伸一

木材団地に立地して、所有する土地を木材加工や流通倉庫として自社で使用する企業にとって土地は「実需用不動産」であり不可欠な経営資源です。

一方、企業財務において「資産としての土地」は簿価に比べ時価が高ければ企業は含み資産を有することとなり、信用力の補完となります。西部木材団地において昭和40年代早い時期に低い価格で土地を取得した企業は大きな含みをもっています。

逆に簿価よりも実勢価格が下回った状況が発生したバブル崩壊時は、いわゆる「持たざる経営」が賞賛され、このような経済状況を反映し、不動産価格の下落傾向が続きましたが、近年は“需要の高い地点”において再び不動産価値が上昇に転じています。

さて、公示価格とは国土交通省が発表している土地の価格で、土地の取引や資産査定の客観的な目安として活用されています。公示価格は毎年1月1日時点の標準地の平米単価として3月下旬ころ発表されています。もちろん、土地の価値は、形状や地形や道路の状況によって大きく変わるので、あくまでも1つの目安です。

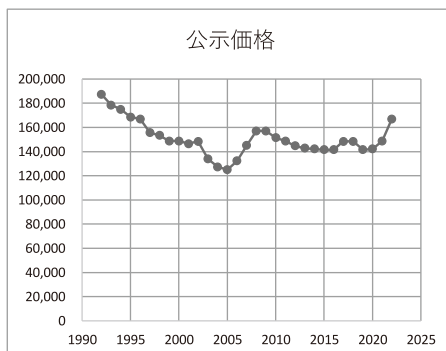
それでは木材団地の「公示価格」はどの様に推移しているのでしょうか。

2022年度、国土交通省によって発表された飛島村木場にある標準地の公示価格は「50,500円/m<sup>2</sup>」「166,900円/坪」となっており前年度（2021年度）対比約12.2%の上昇となっています。

なお、「実勢価格」とは公示価格とは異なり“実際に土地の売買が成立した時の価格”で公示価格×1.1～1.2がおおよその実勢価格だという見方もあります。

木材団地の公示価格の推移は1990年以降下落する年が目立っていましたが、2020年から上昇に転じておりその傾向は顕著になっています。

土地の値上がりは純資産株価の上昇をもたらし、事業承継上の負担になるという指摘もありますが、土地価格の下落によってバランスシートが棄損された場合の弊害を思うと贅沢な悩みではないでしょう。



| 年度   | 公示価格    | 上昇／下落 |
|------|---------|-------|
| 1992 | 187,450 | ↓     |
| 1993 | 178,524 | ↓     |
| 1994 | 174,887 | ↓     |
| 1995 | 168,606 | ↓     |
| 1996 | 166,994 | ↓     |
| 1997 | 155,713 | ↓     |
| 1998 | 153,398 | ↓     |
| 1999 | 148,770 | ↓     |
| 2000 | 148,770 | ↓     |
| 2001 | 146,456 | ↓     |
| 2002 | 148,360 | ↓     |
| 2003 | 133,893 | ↓     |
| 2004 | 127,281 | ↓     |
| 2005 | 124,967 | ↓     |
| 2006 | 132,240 | ↑     |
| 2007 | 145,050 | ↑     |
| 2008 | 157,035 | ↑     |
| 2009 | 157,035 | ↔     |
| 2010 | 151,415 | ↓     |
| 2011 | 148,770 | ↓     |
| 2012 | 144,803 | ↓     |
| 2013 | 142,819 | ↓     |
| 2014 | 142,158 | ↓     |
| 2015 | 141,497 | ↓     |
| 2016 | 141,497 | ↔     |
| 2017 | 148,360 | ↓     |
| 2018 | 148,360 | ↔     |
| 2019 | 141,497 | ↑     |
| 2020 | 142,158 | ↑     |
| 2021 | 148,770 | ↑     |
| 2022 | 166,953 | ↑     |

平米単位で発表されたものを坪に換算

## ◆ 合縁木縁 ◆

## 「自分のケツは自分で叩け」

表題は1年程前まで私の直属の上司であった方から頂いた言葉です。今でもこの言葉がとても私の中で印象に残っております。

入社して4年目となり、後輩を持ち、そして多くの得意先様や仕入れ先様を持たせて頂くようになりました。もちろんそれだけ壁に阻まれる機会も多くなり、競合他社様もある中で「売れない…」「電話が少ない…」「クレームは嫌だな…」というネガティブな事を考えることが年々増え、「今日はついてないな…」と考えることも増えてきているような気がします。

そのような時に上司の方から頂いた「自分のケツは自分で叩け」という言葉を思い出します。私以外に代わりにやる人もいないですし、私が自分自身で気持ちを掻き立てるしか解決することはできません。また、先述したネガティブシンキング以前に、「売れない原因は何?」「電話が少ない理由は?」「クレームになる前に何ができた?」と言ったように、まずはそれぞれの問題の原因や過程を分析していく事の方が今後の自分自身の成長に間違いなく有益です。おそらく「今日はついてない」というのは、自分に原因があって起こったことに対して表現する言葉であって、自己分析をし、次回に生かしていく事を考えていけば、自ずと「ついてないな」と考えることも少なくなると思います。むしろ、このような機会を得られて「ついている!」と考えた方がポジティブになれますし、精神面で良いのかもしれない。

以前の上司の方から頂いた言葉にはこういった意味が込められていたのだと私は思います。まだ4年目ですが、今後年次が上がるにつれ、自身に降りかかるプレッシャーもそれだけ大きくなっていきます。そのような時こそ自分のケツを叩き、どのような困難でも乗り越えられるように努力をし続けていく事が大切です。

今後も「自分のケツは自分で叩け」という言葉を胸に、営業活動に邁進して参りたいと思います。

今回は、双日建材株式会社 西日本営業本部 名古屋支店 木材・建材課 課長 土肥一晃氏にお願いいたします。

名古屋：ナイス(株) 中部ブロック  
小牧営業所 川上直也

## 木場すずめ

## 『オーディオは好き?』

皆さんオーディオは好きですか?

何もない田舎育ちにとって、音楽とは、学校の授業・NHKのラジオ番組だけでした。ところが中学3年4月、町の篤志家の寄付によりブラスバンド部が設立され強制的に入部させられ、僅か半年ですが徹底的に鍛えられました。おかげで聴くこと、演奏することの楽しさを知ることになりました。

その後は、社会人になるまで他のことも忙しくあまり接しなかったのですが、偶々会社に軽音楽部があり、無理矢理参加させてもらってから、様々な音楽に触れるようになりました。

丁度高度経済成長期に入りたてで、その一つとしてオーディオブームが始まり、周りでもセットを揃える人が増え、自分でも欲しくなってきました。

今では殆どのメーカーが消えてしまっていますが、当時、デンオン、サンスイ、パイオニア、三菱、松下、三洋、ラックス他、海外では、マッキントッシュ、マランツ、JBL等々、オーディオフェアもあり、各社音質、ステレオ、4元再生など性能を競い合っていました。当時から、機器に入れ込むオーディオ派と音楽を楽しむソース派がありましたが、安月給の身としては、オーディオ派にはとてもなれません。それでも精一杯頑張って、プリメインアンプはラックス、スピーカーはJBL、オープンデッキはアカイ、ターンテーブルはソニーに決め、後はソースとしてレコードを月10枚位買い進めました。エアーチェックもよくしたものです。

カセットは、出始めたころで、迷いましたが、音質を考慮してオープンデッキにしたのは大失敗でした。その後、カセットデッキ、CDプレーヤーを買い足し、音楽を楽しんできました。

まだ書き足りないことばかりなので、次の機会があればまた報告させていただきます。

せぶ 広報委員：梅谷雅和 (株)水野商店



## 弥富市長に津波避難所の設置を要望

名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会（会長服部伸一木産協理事長）は安藤正明弥富市長と企業連の皆さんから提出された要望をもとに12月8日に弥富市役所で懇談を行いました。

その中で、沿岸部に立地する各企業で働く皆さんは、南海トラフなどの大地震が発生し、津波が押し寄せてきたら、避難する場所が近くにないことから、市に対して津波避難所の設置を要望していました。これに対して安藤市長は以下のとおり回答されました。

弥富市のほとんどが、海拔ゼロメートル地帯ですが、臨海部地域は標高が概ね2mから5mあり、市内では浸水の危険性が低い地域で、付近に一時的に命を守る「緊急時避難場所」を新たに設定する計画はありません。しかし、想定以上の未曾有の災害が発生しないとも限らないので貴協議会の中で既存建物を利用した「垂直避難」を検討してください。当地区の労働者数は38,000人と聞いております。災害状況によっては帰宅困難者が発生することも考えられますので、短期的な食料等の備蓄品については各企業内で配備していただきますようお願いいたします。なお、長期的に避難生活をする「避難所」については、指定場所や、備蓄品等も踏まえて、貴協議会、関連企業、本市と今後情報交換し協議していきたいと思います。



弥富市長と企業連との懇談会

## ◆ 広告コーナー

人と未来のために高い技術を誇るプレカットシステムのトップメーカー

# MIYAGAWA®

**宮川工機株式会社**

〒441-8019 豊橋市花田町字中ノ坪53

TEL 0532-31-1251 FAX 0532-34-1956

URL <https://www.miyagawakoki.co.jp/>

## 集塵装置の省電力・安全 ご提案します!! 木質バイオマスの利活用



- |             |                 |             |
|-------------|-----------------|-------------|
| ■バグフィルター集塵機 | ■破砕機 ウッドグライnder | ■木質ペレット製造装置 |
| ■サイクロン集塵機   | ■粉砕機 ファンシュレター   | ■ブリケット      |
| ■定量排出装置     | ■火花探知器 安全装置     | ■送排風機       |
| ■トラック積載装置   | ■異物除去器          | ■ダクト部品      |

**INOUE** 井上電設株式会社

快適な環境づくりに取り組む

TEL 052-322-5271 <https://www.inoue-d.co.jp>

発行 名古屋木材組合

発行者 西垣洋一

〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10

TEL <052> 331-9386

FAX <052> 322-3376

【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合

発行者 服部伸一

〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74

TEL <0567> 57-2017

FAX <0567> 57-2018

【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会